

---

<埼玉発世界行き奨学生レポート No. 3>

平成 23 年度埼玉発世界行き奨学生で昨年度アメリカ・ニューヨーク州のシラキユース大学に留学しました舟橋和見です。現在アメリカの首都のワシントン DC で仕事をしているので、シラキユースの田舎学生生活とワシントン DC の様子をお伝えできればと思います。

ニューヨーク州シラキユースは、ナイアガラの滝から車で 1 時間半ほど東にあります。人口約 20 万人の小さな町で、特にこれといって名所等はないのですが自然にあふれ勉強に集中するには良い所でした。

近くにフィンガーレイクと呼ばれる細長い湖群があり、その周りにはブドウ畑とワイナリーがいくつもあります。春から秋にかけてワイナリー巡りが盛んで、それぞれ思い思いのおつまみを持参して、ピクニック気分でワイナリーを巡ります。

シラキユースはアメリカでも有数の豪雪都市で、私が留学した冬もシーズンを通して 3 メートル以上の積雪がありました。少し離れたところにはスキー場もあり、ウィンタースポーツが楽しめます。

シラキユースで 1 年を過ごした後、大学院のプログラムの一環でワシントン DC に移りました。ワシントン DC は一辺 16 キロメートルの正方形の中にホワイトハウス、連邦議会、スミソニアン博物館、世界銀行・IMF 本部等の世界の政治、経済、文化にとって重要な機関が集合しています。

街のシンクタンク、大学、政府機関などでは、頻繁にシンポジウムや各種イベントを開催しています。様々な分野の第一線で活躍している人と触れあえるのもワシントンの醍醐味です。

アメリカは料理がおいしくないと思われがちですが、ワシントン近郊では世界中から人々が集まっているので、本場の料理やそれをアレンジした全く新しい料理が楽しめるのもアメリカならではだと思います。もちろん和食のおいしい店や、わざわざ麺を日本から輸入している札幌ラーメンのお店もあるので、和食が恋しくなることはありません。

春には日本から贈呈された桜が満開となり、多くの人を楽しませてくれます。桜の美しさは万国共通なのだと感じます。高さ規制で高層ビルはないので、少し高いところに登ればピンクに彩られた街が一望できます。

ニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア等東海岸の主要都市からもそんなに遠くはないので、ぜひ近くに来たらお立ち寄りください。

舟橋 和見（平成 23 年度埼玉発世界行き「学位取得コース」奨学生）

---